

亜鉛及びその化合物（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	30	( 5.8 )	~ 100
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	62	20	~ 130
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	49	17	~ 80
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	52	23	~ 100
埼玉県	熊谷市	熊谷局	一般環境	12	49	12	~ 100
埼玉県	所沢市	北野測定局	一般環境	12	45	7.2	~ 91
埼玉県	加須市	環境科学国際C局	一般環境	12	60	9.1	~ 150
埼玉県	東松山市	東松山局	一般環境	12	48	7.4	~ 130
埼玉県	春日部市	春日部市役所	一般環境	12	82	23	~ 150
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	12	31	6.2	~ 53
新潟県	糸魚川市	糸魚川局	一般環境	12	22	( < 1.8 )	~ 41
新潟県	南魚沼市	六日町局	一般環境	12	18	5.2	~ 33
福岡県	大牟田市	国設大牟田局	一般環境	12	57	( < 6.0 )	~ 170
大分県	津久見市	津久見市役所局	一般環境	12	22	5.0	~ 55

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

亜鉛及びその化合物（固定発生源周辺）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
埼玉県	秩父市	秩父市役所	固定発生源周辺	12	29	7.9	~ 49
新潟県	燕市	燕局	固定発生源周辺	12	51	9.0	~ 110
新潟県	妙高市	大崎局	固定発生源周辺	12	29	6.3	~ 83
新潟県	上越市	西福島局	固定発生源周辺	12	56	8.8	~ 130
新潟県	胎内市	中条局	固定発生源周辺	12	10	( < 1.6 )	~ 24
福岡県	大牟田市	新地局	固定発生源周辺	12	76	( 9.0 )	~ 200

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

亜鉛及びその化合物 (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	48	( 8.5 )	~ 130
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	61	25	~ 84
埼玉県	草加市	草加市花栗自排局	沿道	12	88	27	~ 160
埼玉県	戸田市	戸田美女木自排局	沿道	12	140	57	~ 250

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	0.75	0.30	～ 1.9
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	12	0.49	0.20	～ 1.7
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	一般環境	12	6.3	2.4	～ 12
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	12	1.9	0.86	～ 5.2
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	12	0.28	0.028	～ 0.46
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	0.061	0.010	～ 0.13
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	0.25	( 0.063 )	～ 0.75
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	0.18	( 0.070 )	～ 0.41
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	0.040	( < 0.0026 )	～ 0.14

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	0.67	0.11	~ 1.8
千葉県	千葉市中央区	福正寺	一般環境	12	1.2	0.27	~ 2.2
千葉県	千葉市中央区	寒川小学校	一般環境	12	1.3	0.26	~ 2.7
千葉県	千葉市緑区	千葉市水道局	一般環境	12	2.2	0.072	~ 14
千葉県	千葉市美浜区	真砂公園	一般環境	11	1.0	0.32	~ 2.2
千葉県	柏市	大室測定局	一般環境	12	1.5	0.42	~ 3.3
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	2.1	0.88	~ 5.0
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	1.8	0.62	~ 3.7
東京都	大田区	大田区東糀谷局	一般環境	12	2.8	1.1	~ 4.8
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	2.0	0.53	~ 4.6
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	2.3	0.71	~ 5.1
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	1.8	0.43	~ 4.1
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	2.3	0.69	~ 5.2
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	1.8	0.37	~ 5.0
東京都	八王子市	大楽寺町局	一般環境	12	2.7	0.76	~ 7.2
東京都	八王子市	片倉町局	一般環境	12	2.1	0.85	~ 3.4
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	1.8	0.68	~ 3.3
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	2.0	0.60	~ 4.7
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.48	0.17	~ 1.1
神奈川県	平塚市	旭小学校局	一般環境	12	1.3	0.26	~ 2.7
神奈川県	藤沢市	藤沢市役所局	一般環境	4	1.2	0.26	~ 1.8
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.88	0.42	~ 1.5
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.78	0.42	~ 1.4
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	1.6	0.99	~ 2.9
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	1.0	0.46	~ 1.8
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.85	0.52	~ 1.4
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	1.6	0.53	~ 2.8
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	12	0.64	0.13	~ 1.3
兵庫県	神戸市東灘区	東灘大気測定局	一般環境	12	1.6	0.23	~ 4.7
兵庫県	神戸市灘区	灘大気測定局	一般環境	12	1.8	0.36	~ 4.7
兵庫県	神戸市中央区	葦合大気測定局	一般環境	12	1.4	0.23	~ 4.5
鳥取県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	0.063	( < 0.012 )	~ 0.22
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	0.51	0.076	~ 1.6
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	0.18	( 0.036 )	~ 0.48
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	1.1	( 0.015 )	~ 7.2

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	固定発生源周辺	12	0.55	0.26	~ 1.4
宮城県	遠田郡涌谷町	国設箕岳局	固定発生源周辺	12	0.18	0.081	~ 0.35
千葉県	柏市	柏市第二最終処分場	固定発生源周辺	12	7.0	0.39	~ 30
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	固定発生源周辺	12	3.0	0.80	~ 6.0
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	固定発生源周辺	12	3.1	1.0	~ 6.6
神奈川県	平塚市	八幡小学校	固定発生源周辺	12	6.0	3.3	~ 11
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	固定発生源周辺	12	2.8	0.61	~ 5.0
兵庫県	神戸市東灘区	東部自動車測定局	固定発生源周辺	12	1.5	0.24	~ 4.0
兵庫県	神戸市西区	西神大気測定局	固定発生源周辺	12	1.2	0.35	~ 3.2

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	0.77	0.21	~ 1.6
千葉県	千葉市中央区	千葉市役所(自排)	沿道	12	1.2	0.52	~ 2.3
千葉県	千葉市花見川区	宮野木自動車排出ガス	沿道	12	1.1	0.54	~ 2.7
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	2.1	0.81	~ 5.2
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	2.5	0.69	~ 9.6
神奈川県	平塚市	神田小学校局	沿道	12	3.2	1.1	~ 6.0
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	10	1.2	0.70	~ 2.0

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	1.6	0.28	~ 4.4
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	2.0	1.1	~ 3.9
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	2.2	1.4	~ 3.5
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	2.3	1.0	~ 4.7
埼玉県	さいたま市岩槻区	城南測定局	一般環境	12	2.3	1.0	~ 4.9
埼玉県	さいたま市岩槻区	岩槻測定局	一般環境	12	2.2	0.83	~ 5.0
埼玉県	川越市	川越市川越測定局	一般環境	12	2.6	0.86	~ 6.5
埼玉県	川越市	川越市高階測定局	一般環境	12	2.6	1.1	~ 6.1
埼玉県	熊谷市	熊谷局	一般環境	12	1.4	0.45	~ 3.4
埼玉県	所沢市	北野測定局	一般環境	12	2.3	0.69	~ 3.8
埼玉県	加須市	環境科学国際C局	一般環境	12	2.1	0.41	~ 8.8
埼玉県	東松山市	東松山局	一般環境	12	1.3	0.41	~ 4.7
埼玉県	春日部市	春日部市役所	一般環境	12	1.8	0.57	~ 4.3
千葉県	千葉市中央区	福正寺	一般環境	12	0.94	0.39	~ 2.0
千葉県	千葉市中央区	寒川小学校	一般環境	12	0.97	0.34	~ 2.1
千葉県	千葉市緑区	千葉市水道局	一般環境	12	1.3	0.28	~ 7.2
千葉県	千葉市美浜区	真砂公園	一般環境	11	0.77	0.28	~ 2.0
千葉県	柏市	大室測定局	一般環境	12	1.7	0.70	~ 4.2
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	1.9	0.76	~ 4.5
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	1.7	0.53	~ 3.3
東京都	大田区	大田区東糀谷局	一般環境	12	2.7	1.1	~ 4.6
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	2.0	0.50	~ 4.1
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	2.2	0.70	~ 5.0
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	1.7	0.44	~ 4.2
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	2.3	0.63	~ 4.9
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	1.7	0.54	~ 4.5
東京都	八王子市	大楽寺町局	一般環境	12	2.5	0.92	~ 5.7
東京都	八王子市	片倉町局	一般環境	12	2.1	0.75	~ 3.4
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	1.7	0.58	~ 3.5
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	1.9	0.53	~ 4.2
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.41	( 0.15 )	~ 1.0
神奈川県	平塚市	旭小学校局	一般環境	12	1.5	0.35	~ 3.4
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	12	1.2	0.33	~ 3.0
愛知県	豊田市	南部給食センター(竹元町)	一般環境	12	2.5	1.3	~ 4.9
愛知県	豊田市	中部局(三軒町)	一般環境	12	3.0	1.5	~ 5.0
大阪府	大阪市平野区	摂陽中学校局	一般環境	12	8.2	0.91	~ 57
大阪府	大阪市北区	菅北小学校局	一般環境	12	3.1	0.19	~ 17
兵庫県	神戸市東灘区	東灘大気測定局	一般環境	12	0.94	0.21	~ 2.6
兵庫県	神戸市灘区	灘浜大気測定局	一般環境	12	1.1	0.35	~ 2.9
兵庫県	神戸市中央区	葦合大気測定局	一般環境	12	0.77	0.15	~ 2.2
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	0.87	( 0.29 )	~ 1.5
広島県	広島市西区	井口小学校測定局	一般環境	12	1.6	0.35	~ 3.2
広島県	広島市安佐南区	安佐南区役所測定局	一般環境	12	1.4	0.44	~ 2.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
埼玉県	草加市	草加工業団地公園	固定発生源周辺	12	3.4	0.88	～	11
千葉県	柏市	柏市第二最終処分場	固定発生源周辺	12	6.6	0.47	～	33
神奈川県	平塚市	八幡小学校	固定発生源周辺	12	4.6	2.5	～	7.7
新潟県	燕市	燕局	固定発生源周辺	12	1.1	0.24	～	1.9
新潟県	妙高市	大崎局	固定発生源周辺	12	0.52	0.14	～	0.86
新潟県	上越市	西福島局	固定発生源周辺	12	1.4	0.61	～	3.0
新潟県	胎内市	中条局	固定発生源周辺	12	0.49	0.14	～	0.79
大阪府	大阪市大正区	平尾小学校局	固定発生源周辺	12	4.6	0.39	～	21
大阪府	大阪市城東区	聖賢小学校局	固定発生源周辺	12	4.2	0.29	～	24
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	固定発生源周辺	12	1.5	0.40	～	2.9
兵庫県	神戸市東灘区	東部自動車測定局	固定発生源周辺	12	1.1	0.20	～	2.8
兵庫県	神戸市西区	西神大気測定局	固定発生源周辺	12	0.65	0.24	～	1.8
広島県	広島市南区	楠那中学校	固定発生源周辺	12	9.6	0.59	～	20
広島県	広島市安芸区	阿戸出張所	固定発生源周辺	12	1.1	0.55	～	2.3

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	2.2	0.62	～	5.9
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	2.4	1.4	～	4.4
埼玉県	さいたま市南区	曲本自排測定局	沿道	12	2.8	1.6	～	5.2
埼玉県	さいたま市岩槻区	岩槻消防署	沿道	12	2.9	1.5	～	5.8
埼玉県	川越市	川越市仙波測定局	沿道	12	2.5	0.84	～	5.0
埼玉県	所沢市	和ヶ原測定局	沿道	12	2.6	0.93	～	5.5
埼玉県	草加市	草加市花栗自排局	沿道	12	2.1	0.66	～	5.7
埼玉県	戸田市	戸田美女木自排局	沿道	12	2.4	0.99	～	5.3
千葉県	千葉市中央区	千葉市役所(自排)	沿道	12	1.1	0.52	～	1.9
千葉県	千葉市花見川区	宮野木自動車排出ガス	沿道	12	0.92	0.48	～	2.6
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	2.5	0.71	～	5.1
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	2.6	0.87	～	8.6
神奈川県	平塚市	神田小学校局	沿道	12	2.9	1.0	～	5.1
新潟県	長岡市	城岡自排局	沿道	12	1.7	0.94	～	4.1
広島県	広島市南区	比治山測定局	沿道	12	2.3	0.82	～	5.1

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	0.18	( 0.060 )	~ 0.58

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	0.27	( 0.060 )	~ 0.80

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	0.017	0.0091	~ 0.029
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	12	0.015	( < 0.0019 )	~ 0.038
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	一般環境	12	0.047	0.015	~ 0.14
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	12	0.042	0.013	~ 0.15
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	12	0.057	0.0095	~ 0.15
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	0.021	0.013	~ 0.051
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	0.028	0.016	~ 0.042
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	0.033	0.016	~ 0.070
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	0.019	( 0.0052 )	~ 0.033

- ① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。
- ② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：
  - ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
  - ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
  - ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	0.77	0.64	~ 0.95
千葉県	銚子市	旭興税事務所銚子支所	一般環境	12	0.58	0.52	~ 0.61
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	0.58	0.52	~ 0.61
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	0.63	0.55	~ 0.92
千葉県	市原市	市原岩崎西局	一般環境	12	0.67	0.51	~ 0.92
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	0.61	0.53	~ 0.8
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	0.69	0.58	~ 0.94
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	一般環境	12	0.61	0.56	~ 0.71
千葉県	白井市	白井七次台局	一般環境	12	0.59	0.55	~ 0.67
千葉県	香取郡東庄町	東庄町シルバー人材センター	一般環境	12	0.60	0.55	~ 0.71
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	0.56	0.48	~ 0.64
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	0.56	0.46	~ 0.63
東京都	大田区	大田区東糎谷局	一般環境	12	0.57	0.44	~ 0.61
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	0.57	0.45	~ 0.64
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	0.57	0.49	~ 0.67
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	0.58	0.49	~ 0.67
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	0.58	0.48	~ 0.69
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	0.59	0.51	~ 0.68
東京都	八王子市	大楽寺町局	一般環境	12	0.52	0.45	~ 0.65
東京都	八王子市	片倉町局	一般環境	12	0.51	0.45	~ 0.59
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	0.58	0.50	~ 0.65
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	0.59	0.51	~ 0.66
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.61	0.50	~ 0.70
神奈川県	横浜市緑区	緑区三保小学校局	一般環境	12	0.60	0.51	~ 0.87
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.57	0.33	~ 1.0
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.54	0.32	~ 0.95
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	0.67	0.35	~ 1.1
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	0.57	0.32	~ 1.0
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.55	0.33	~ 0.96
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	0.61	0.36	~ 1.0
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	0.36	( 0.20 )	~ 0.58
徳島県	鳴門市	鳴門局	一般環境	12	0.53	0.35	~ 0.67
徳島県	阿南市	大湯局	一般環境	12	0.57	0.41	~ 0.79
徳島県	板野郡北島町	北島局	一般環境	12	0.56	0.37	~ 0.73

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区潮田交流プラザ局	固定発生源周辺	12	0.62	0.52	~ 0.92
神奈川県	横浜市中区	中区本牧局	固定発生源周辺	12	0.58	0.49	~ 0.82

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	0.77	0.59	~ 0.94
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	0.63	0.55	~ 0.69
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	0.61	0.53	~ 0.69
神奈川県	横浜市磯子区	磯子区滝頭局	沿道	12	0.62	0.51	~ 0.90
神奈川県	横浜市戸塚区	戸塚区矢沢交差点局	沿道	12	0.62	0.51	~ 0.92
長野県	松本市	松本清交差点局	沿道	10	0.59	0.33	~ 1.0
徳島県	徳島市	自排徳島局	沿道	12	0.55	0.40	~ 0.74

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
徳島県	鳴門市	鳴門局	一般環境	12	(0.008)	( < 0.003 )	~ ( < 0.018 )
徳島県	阿南市	大湊局	一般環境	12	(0.007)	( < 0.003 )	~ ( < 0.018 )
徳島県	板野郡北島町	北島局	一般環境	12	(0.008)	( < 0.003 )	~ ( < 0.018 )

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
神奈川県	横浜市緑区	緑区三保小学校局	一般環境	12	0.041	( 0.012 ) ~	0.11
兵庫県	神戸市東灘区	東灘大気測定局	一般環境	12	0.076	0.025 ~	0.13
兵庫県	神戸市灘区	灘浜大気測定局	一般環境	12	0.089	0.023 ~	0.17
兵庫県	神戸市中央区	葦合大気測定局	一般環境	12	0.086	0.026 ~	0.20
徳島県	鳴門市	鳴門局	一般環境	12	0.061	0.034 ~	0.11
徳島県	阿南市	大湊局	一般環境	12	0.064	0.028 ~	0.13
徳島県	板野郡北島町	北島局	一般環境	12	0.067	0.037 ~	0.12

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 1.2-ジクロロプロパン(固定発生源周辺)

81

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区潮田交流プラザ局	固定発生源周辺	12	0.038	( 0.012 )	~ 0.10
神奈川県	横浜市中区	中区本牧局	固定発生源周辺	12	0.046	0.015	~ 0.13
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	固定発生源周辺	12	0.096	0.018	~ 0.20
兵庫県	神戸市東灘区	東部自動車測定局	固定発生源周辺	12	0.084	0.027	~ 0.14
兵庫県	神戸市西区	西神大気測定局	固定発生源周辺	12	0.080	( 0.016 )	~ 0.19

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
神奈川県	横浜市磯子区	磯子区滝頭局	沿道	12	0.040	( 0.010 ) ~	0.12
神奈川県	横浜市戸塚区	戸塚区矢沢交差点局	沿道	12	0.044	( 0.012 ) ~	0.14
徳島県	徳島市	自排徳島局	沿道	12	0.064	0.035 ~	0.12

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	0.11	( < 0.015 )	~ 0.36
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	0.26	( 0.050 )	~ 0.90
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	0.15	( 0.050 )	~ 0.31
東京都	大田区	大田区東糀谷局	一般環境	12	0.22	( 0.050 )	~ 0.48
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	0.16	( 0.030 )	~ 0.35
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	0.18	( 0.030 )	~ 0.41
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	0.16	( 0.030 )	~ 0.36
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	0.19	( 0.040 )	~ 0.45
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	0.15	( 0.030 )	~ 0.32
東京都	八王子市	大楽寺町局	一般環境	12	0.20	0.062	~ 0.35
東京都	八王子市	片倉町局	一般環境	12	0.23	0.052	~ 0.51
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	0.19	( 0.050 )	~ 0.35
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	0.16	( 0.030 )	~ 0.33
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.045	( < 0.020 )	~ 0.090
神奈川県	藤沢市	藤沢市役所局	一般環境	4	0.10	( < 0.029 )	~ 0.20
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	10	0.16	0.090	~ 0.22
長野県	松本市	松本局	一般環境	10	0.19	0.13	~ 0.42
長野県	上田市	上田局	一般環境	10	0.31	0.15	~ 0.74
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	10	0.21	0.096	~ 0.35
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	10	0.28	0.16	~ 0.52
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	10	0.35	0.16	~ 1.1

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	0.10	( 0.023 ) ~	0.27
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	0.28	( 0.040 ) ~	1.1
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	0.19	0.070 ~	0.39
長野県	松本市	松本清交差点局	沿道	10	0.37	0.21 ~	0.58

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	20	8.2	~ 42
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	14	5.3	~ 22
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	14	5.4	~ 26

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	22	11	~ 30

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	(0.012)	( < 0.008 )	~ ( 0.055 )
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	12	0.023	( < 0.008 )	~ 0.13
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	一般環境	12	0.025	( < 0.009 )	~ 0.14
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	12	0.026	( < 0.008 )	~ 0.11
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	12	(0.006)	( < 0.012 )	~ ( < 0.014 )
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	(0.007)	( < 0.010 )	~ ( 0.019 )
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	(0.006)	( < 0.010 )	~ ( < 0.014 )
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	(0.006)	( < 0.010 )	~ ( < 0.014 )
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	(0.007)	( < 0.011 )	~ ( 0.019 )

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

二硫化炭素（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	(0.012)	( < 0.009 ) ~	0.048
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	12	0.028	( < 0.009 ) ~	0.11
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	一般環境	12	(0.024)	( < 0.009 ) ~	0.080
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	12	0.22	( < 0.015 ) ~	1.6
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	12	0.60	0.14 ~	1.4
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	0.085	( < 0.015 ) ~	0.33
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	0.16	( 0.027 ) ~	0.63
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	0.11	( < 0.016 ) ~	0.34
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	0.83	( 0.039 ) ~	5.3

- ① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。
- ② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
  - ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
  - ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )		
						最小値	～	最大値
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	2.5	0.45	～	11
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	3.3	0.21	～	7.1
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	3.1	0.12	～	6.8
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	3.1	0.21	～	6.6
埼玉県	熊谷市	熊谷局	一般環境	12	2.8	0.72	～	8.8
埼玉県	所沢市	北野測定局	一般環境	12	2.2	0.24	～	5.6
埼玉県	加須市	環境科学国際C局	一般環境	12	1.8	( < 0.06 )	～	5.3
埼玉県	東松山市	東松山局	一般環境	12	2.5	0.30	～	6.2
埼玉県	春日部市	春日部市役所	一般環境	12	4.2	0.27	～	13
大分県	津久見市	津久見市役所局	一般環境	12	3.7	1.0	～	10

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
埼玉県	秩父市	秩父市役所	固定発生源周辺	12	2.9	0.31	~ 8.6

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	3.1	0.60	~ 13
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	3.5	0.23	~ 8.2
埼玉県	草加市	草加市花栗自排局	沿道	12	4.8	0.22	~ 14
埼玉県	戸田市	戸田美女木自排局	沿道	12	4.8	0.22	~ 14

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	0.031	( < 0.017 ) ~	( 0.059 )
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	12	0.034	( < 0.017 ) ~	( 0.067 )
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	12	0.042	( 0.023 ) ~	0.088
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	0.038	( 0.018 ) ~	0.069
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	0.038	( 0.022 ) ~	( 0.056 )
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	0.058	( 0.027 ) ~	0.14
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	0.034	( < 0.018 ) ~	0.069

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	固定発生源周辺	12	0.047	( < 0.017 )	~ 0.11
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	固定発生源周辺	12	0.046	( < 0.017 )	~ 0.12

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	59	16	~ 160
宮城県	遠田郡涌谷町	国設竈岳局	一般環境	12	73	21	~ 200
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	一般環境	12	100	34	~ 340
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	12	150	( < 0.9 )	~ 520
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	91	( < 0.9 )	~ 310
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	84	3.7	~ 500
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	66	( < 0.9 )	~ 220
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	67	13	~ 270

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	固定発生源周辺	12	96	20	~ 230

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	12	(0.06)	( < 0.03 )	~ 0.14

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
新潟県	燕市	燕局	固定発生源周辺	12	0.13	( 0.040 )	~ 0.34
新潟県	妙高市	大崎局	固定発生源周辺	12	(0.04)	( < 0.03 )	~ 0.16
新潟県	上越市	西福島局	固定発生源周辺	12	(0.05)	( < 0.03 )	~ 0.11
新潟県	胎内市	中条局	固定発生源周辺	12	1.1	( < 0.03 )	~ 4.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
新潟県	長岡市	城岡自排局	沿道	12	0.08	( < 0.03 )	~ 0.20

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。